

2023年度CAMKアートプログラムワークショップ一覧表

No.	タイトル・講師	内容	対象	想定人数・場所
1	フリーカップをつくろう	<p>陶芸初心者の方でも簡単にマグカップや湯のみなどを作ることができます。内容に応じて、陶板の記念プレートなどの制作も可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘土代として、1人500円程度の実費が必要です。 ・完成までに1か月半～2か月程度必要です。 ・参加人数が多い場合は、プロジェクター・スクリーン・書画カメラ等をご準備ください。 	<p>小学校低学年から大人まで</p> <p>※低学年の場合は、保護者と一緒にご参加ください。</p>	<p>10人以上120人程度まで</p> <p>※美術館でも出張でも実施可能。40名以上の場合は体育館などの広い場所で実施。</p>
	田口和代（陶芸家/KAZU窯）			
2	なんでも「版」になる！	<p>凸凹のあるものは何でも「版」になります。素材あそび、かたちの発見をしながら、多彩な版画の表現を体験できるワークショップです。身近なもの（葉っぱ、レース、コイン、ヒモ etc.）を使ったカラー版画、身近な場所にある凸凹をさがしてフロッタージュ、大人数でタペストリーづくりなど。参加者の年齢、人数、ご希望に応じて内容を組み立てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容によって1人300～500円程度の実費が必要です。 	<p>小学校低学年から大人まで</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー版画：10人以上40人程度まで ・フロッタージュ、タペストリー：120人程度まで <p>※美術館でも出張でも実施可能。40人以上の場合は体育館などの広い場所で実施。</p>
	東 弘治（版画家）			
3	レインボーマンの虹色大作戦	<p>ある日レインボーマンから「君ならどんな虹をかけたか？」という手紙が子どもたちに届きます。そこから、クラスや学年、大人や先生も協力しあって、体育館の中に「夢の虹」を作り出すワークショップです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人300～500円程度の実費が必要です。 ・現場の下見、担当者との打ち合わせを行います。 ・前日夕方から当日昼過ぎ頃まで体育館等の確保と、準備と片づけの際に、教職員や保護者の方のご協力をお願いします。 	<p>小学校低学年から大人まで</p> <p>※低学年の場合は、保護者などのお手伝いがあると助かります。</p>	<p>40人以上120人程度まで</p> <p>※体育館等の広い場所で、出張のみ実施。</p>
	レインボー岡山（アーティスト）			
4	あしたを運ぶ鳥	<p>ペインティングを中心とした造形ワークショップです。自分の気持ちをペインティングで表現する「あしたを運ぶ鳥」、色々なかたちの木片を使ったキーホルダーづくり、みじかい物語を考える「ミニ絵本づくり」など。参加者の年齢やご希望に応じて内容を組み立てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容によって1人500円程度の実費が必要です。 ・障がいのある子どもを対象としたワークショップも長年実施されています。 	<p>小学校低学年から大人まで</p>	<p>10人以上30人程度まで</p> <p>※美術館でも出張でも実施可能。</p>
	コーダヨーコ（イラストレーター）			
5	ミニ・ワークショップ	<p>蛍光絵の具を使った「光る」絵画、消しゴムハンコ、塗り絵や切り絵など、ワンポイントのミニ・ワークショップを実施することが可能です。</p> <p>※講師は熊本市現代美術館の学芸員</p>	<p>小学校低学年から大人まで</p>	<p>10人以上40人程度まで</p> <p>※美術館でのみ実施。ブラックライトは貸出も可能。</p>
	 <p>実施例：ブラックライトで光る☆まちを描こう</p>			

※内容は、対象学年、対象人数、実施場所等により変わる場合があります。

※ワークショップは、正味2時間程度を想定していますが、内容によって事前準備などが必要なものがあります。